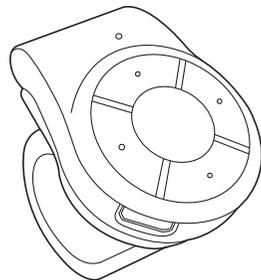


400-MA077

400-MA077 マウス本体
400-MA077RC レシーバー



最初に
ご確認ください

確認
ポイント

- マウス本体 1台
- 超小型レシーバー 1台
- 充電用USBケーブル 1本
- ポーチ 1個
- 取扱説明書・保証書(本書) 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 警告
4. 対応機種・対応OS
5. 接続手順
6. 特長
7. 各部の名称とはたらき
8. マウスの充電方法
9. マウスの接続(Windows用)

Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

10. ドライバソフトをインストール(Windows用)
11. マウスの接続(Mac OS X用)
12. ID(チャンネル)の設定
13. 「故障かな…」と思ったら
14. 保証規定・保証書

1.はじめに

この度は、リングマウス2(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.警告

■テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しにくい位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4.対応機種・対応OS

■対応機種

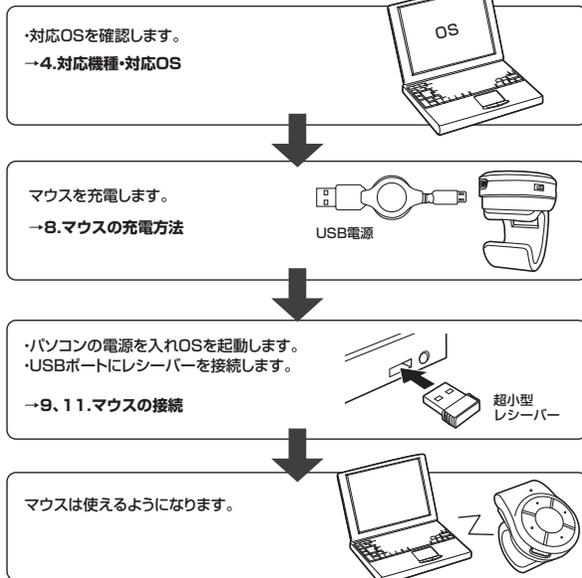
- Windows搭載(DOS/V)パソコン ●Apple Macシリーズ
- ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。
- ※専用ドライバはWindowsのみ対応です。

■対応OS

- Windows 10・8.1・8・7 ●Mac OS X(10.3以降)
- ※Mac OSでは「戻る」ボタンはサポートしません。
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。
- ※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、トラックパッドのスクロール方向が上下反対になっているため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「トラックパッド」→「スクロールとズーム」タブの中の「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

5.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

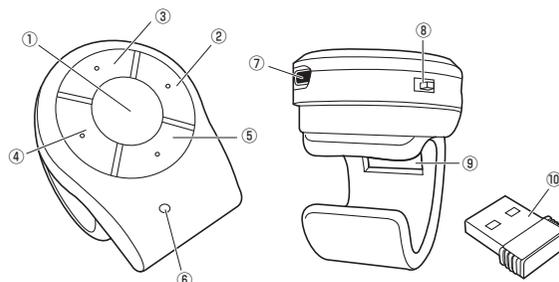


6.特長

本製品は指先に取付けて操作するワイヤレスマウスです。プレゼンでも、卓上でマウス操作する必要がないのでスクリーンを見ながらスムーズに行えます。
レシーバーを接続するだけで使用することができますが、ドライバをインストールすれば、ボタン割付けやカウント切替の機能が使えます。
充電式で、付属のUSBケーブルで充電できます。充電状態は本体のLEDで確認できます。

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

7.各部の名称とはたらき(続き)

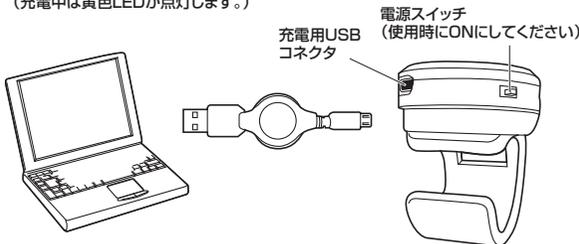


※下記は、専用ドライバをインストールしていない初期状態での説明です。

- ①カーソルセンサー このセンサーの上で指を動かし、カーソルを動かします。左クリックボタン
- ②右クリックボタン 通常のマウスの右クリックボタンです。
- ③ドラッグボタン ファイルやフォルダに合わせてこのボタンを押すと、ドラッグモード(左クリックボタンを押し続けている状態)になります。再度押すと解除します。
- ④スクロールモードボタン
カウント切り替えボタン ボタンを押すと、スクロールモードにできます。
※通常のマウスで使用するスクロールモードと異なり、カーソルアイコンは変わりません。
- ⑤「戻る」ボタン WEBブラウザ等で、「戻る」ボタンとして機能します。
- ⑥LED表示 電源ON、充電中、電池残量、カウント状態を表します。
・電源ON:約3秒間青色LEDが点灯し電源がONになります。
・充電中:黄色LEDが点灯します。充電が完了したら消灯します。
・電池残量低下:ゆっくりと青色LEDが点滅します。
・カウント状態:専用ドライバを使うことで、カウント切替ができます。
・500dpiに設定された時は、4回点滅します。
・2000dpiに設定された時は、3回点滅します。
・1500dpiに設定された時は、2回点滅します。
・1000dpiに設定された時は、1回点滅します。
- ⑦充電用USBポート マウス本体を充電する際にケーブルを挿し込むポートです。
- ⑧電源スイッチ マウス本体の電源をON-OFFします。
- ⑨レシーバー収納口 使用しない時にレシーバーを差し込んで保管できます。
- ⑩超小型レシーバー 14×19mmの超小型レシーバーです。ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

8.マウスの充電方法

- ①マウス本体の充電用USBポートに付属の充電用USBケーブルで電源供給可能なパソコンのUSBポートなどに接続します。
- ②自動的に充電を開始します。1時間程で満充電になります。(充電中は黄色LEDが点灯します。)

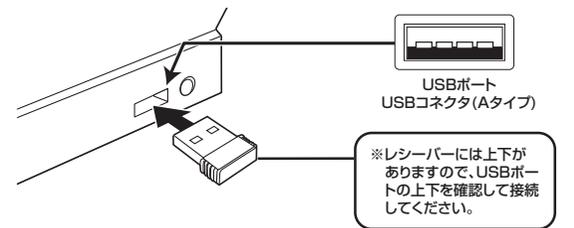


9.マウスの接続(Windows用)

■レシーバーを接続

※注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ②レシーバーのコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。



- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 10・8.1・8の場合)

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

(Windows 7の場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10・8.1・8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。
このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①<Windows 7の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について(続き)

- ①<Windows 10・8.1・8の場合>(変更後は元に戻されることをお薦めします)
 ・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。
 ・「コントロールパネル」を選択します。



- ・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



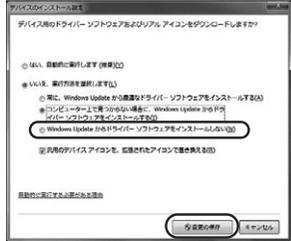
- ②<各OS共通> 使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



- ③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



- ④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Update からのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

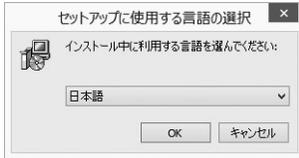


10.ドライバソフトをインストール(Windows用)

※重要(必ずお読みください) 本製品ドライバがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。ボタン割り付けの機能を使う場合、サンワダイレクト製品ページよりドライバのダウンロードが必要になります。

- ①本製品用のドライバをサンワダイレクト製品ページよりダウンロードします。サンワダイレクトホームページより「400-MA077」を検索してください。

- ②ダウンロード完了後、ドライバファイルを開くと以下の画面が表示されます。

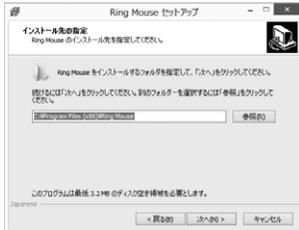


- ③言語を選択し、「OK」をクリックします。

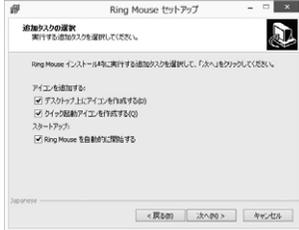
- ④インストール開始の説明のウィンドウが表示されますので、「次へ」をクリックします。



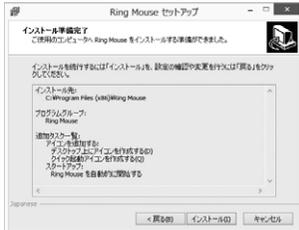
- ⑤インストール先を選択して、「次へ」をクリックします。



- ⑥ショートカットの作成など、必要なものにチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



- ⑦最終インストールの確認ウィンドウが表示されます。内容に問題がなければ「インストール」をクリックします。



- ⑧「完了」をクリックします。以上でインストールが完了します。

※セットアップ終了後すぐにソフトを立ち上げない場合は、「RingMouse.exeの実行」のチェックを外してください。



10.ドライバソフトをインストール(Windows用)(続き)

■メインメニュー画面の説明

●設定手順

この画面は、本製品の使用方法の説明が記載されています。本製品を使用する際にお読みください。

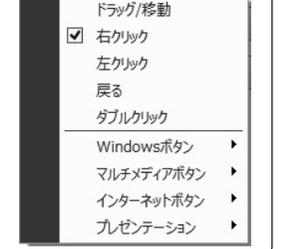


●ボタン設定

この画面で、リングマウス2のボタン割付を行います。各ボタンに好きな機能を割り当てて、自由にカスタマイズしてください。クリックすると、プルダウンメニューが表示され、選択することができます。設定し終えたら、「適用」をクリックしてください。



■割り付けられるボタンについて 機能選択時、画像のようなプルダウンメニューが表示されます。お好きな機能を選択し、クリックして設定をしてください。



●LEDの説明

この画面は、LEDの表示についての説明を記載しています。



11.マウスの接続(Mac OS X用)

※Mac OSはドライバ非対応です。

Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。

- ①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
- ②レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
- ④これでマウスをご使用いただけます。

12.ID(チャンネル)の設定

※重要(必ずお読みください)

レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID(チャンネル)は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでなくなることがあります。

13.「故障かな…」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A. 1. マウスが充電されているか確認してください。("8.マウスの充電方法"参照)
 2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。("9.マウスの接続の「レシーバーを接続」"参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- A. 本製品は、電力の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. 1. ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線通信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなる場合がありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを挿し直してください。
 2. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A. 1. ハイカラーモードを選択してください。
 2. トゥルーハイカラーでは、CPUからデータを送るのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

14.保証規定・保証書

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - ⑥譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番	400-MA077	シリアルナンバー	
お客様	お名前	〒	
	ご住所		TEL
販売店	販売店名・住所・TEL		担当者名
	保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日